

2026/1/6 M6.4 島根県東部の地震及びその周辺域の地震活動と地震波速度構造（序報）

第 423 回地震調査委員会(2026年1月14日)

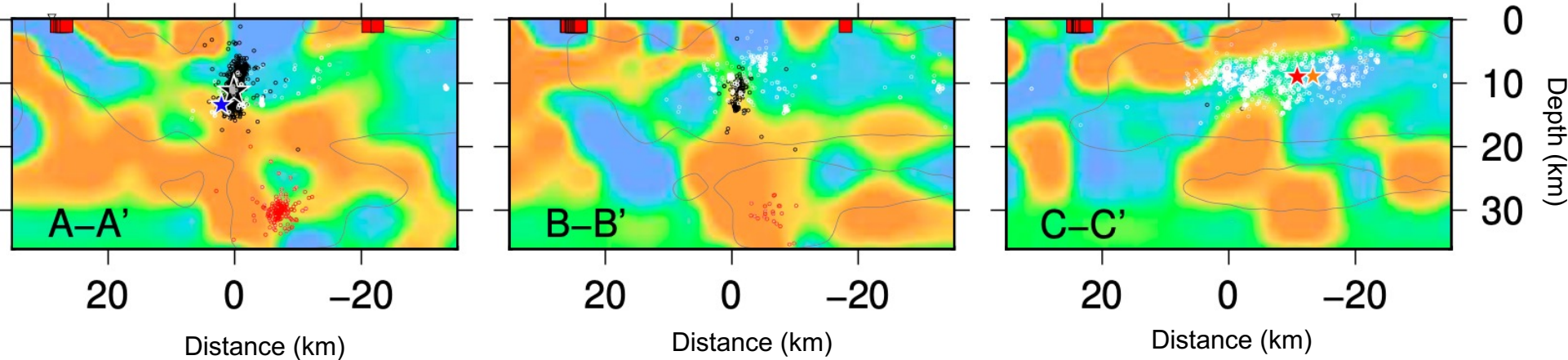
東北大学・京都大学資料

概要

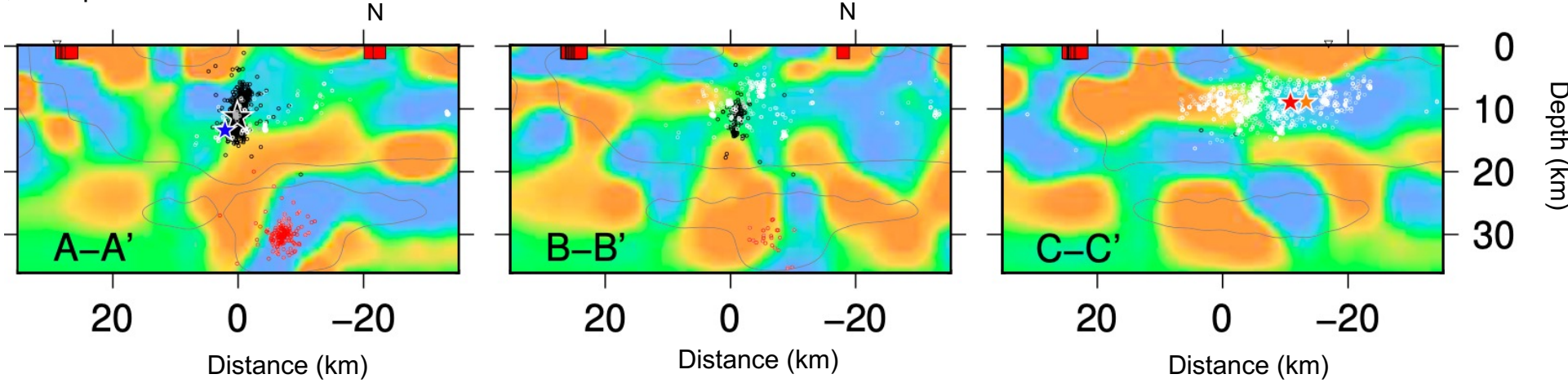
2026/1/6 M6.4 島根県東部の地震及びその周辺域の地震波速度構造を推定した。
2026/1/6 M6.4 島根県東部の地震の震源域や2000年鳥取県西部地震（ M_{JMA} 7.3）付近に地震波速度低速度域が確認できる [文責：岡田知己]

地震波速度構造 (2020.1.1-2026.1.6) : 断面図

(a) dVs



(b) dVp



(c)

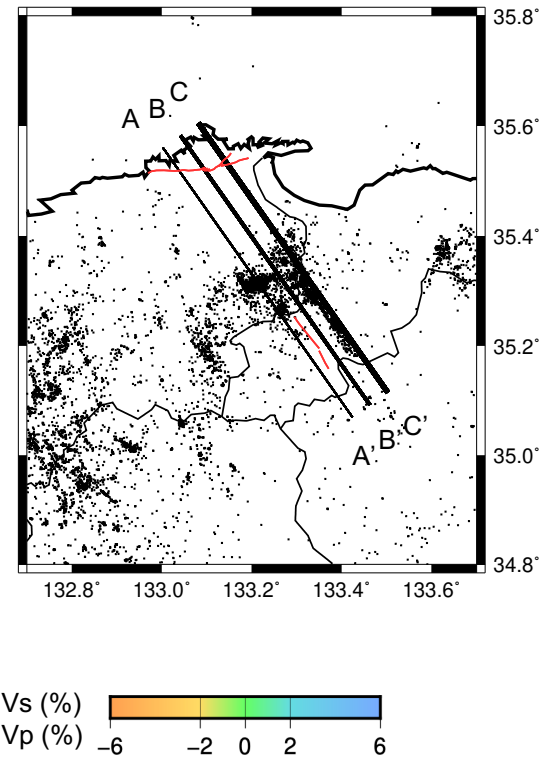


図1. (a) dVsの鉛直断面図。白は2020.1.1から 2025.12.30, 灰色は2025.12.31から2026.1.6 10:18まで, 黒は2026.1.6 10:18 M6.4 から2026.1.6 22:18までの震源, 白赤丸は低周波地震を示す。黒星は2026/1/6 M6.4地震を示す。青星は1991.8.28 M5.9地震, 赤星は2000年鳥取県西部地震, 橙星は1997.9.4 M5.5地震を, 気象庁一元化震源より示す。赤四角は中国地域の評価対象活断層トレースを示す。Nは日南湖断層。なお, A-A', B-B'はM6.4地震の震源域をおよそ直交する断面となり, C-C'は2000年鳥取県西部地震の余震の並びに平行な断面に対応する。灰色線内が概ね解が適切に得られているDWS (Derivative Weight Sum) の範囲を示す。(b) dVpの鉛直断面図。(c) A-A', B-B', C-C'の断面位置を示す。黒点は震源を示す。赤線は中国地域の評価対象活断層トレースを示す。